

ときよう・しかもわ No.30

東京下川会 第32回総会・懇親会

東京下川会（宮澤國雄会長）の第三十二回総会・懇親会は、令和六年十一月九日土曜日十一時三十分より銀座ライオン六階「銀座クラシックホール」において、田村下川町長他多数のご来賓及び会員との計四十四名出席のもと開催された。



▲宮澤会長

冒頭、宮澤会長は出席の会員・ご来賓の皆様に謝意を申し上げ、「今年の総会には、平成5年に創設以来30年間継続してきた年会費の値上げを提案しております。現下のコストプッシュインフレのため止む無く提案をさせて頂いたので、ご審議願いたい。」と挨拶。

総会審議では、令和五年度の事業報告、令和六年度の事業計画が承認。令和五年度の会計報告と監査報告、会費値上げを含む令和六年度予算案を承認、役員改選の承認、会費値上げに伴う規約の改定が承認されて、総会は無事終了した。

総会終了後の懇親会では、先ず、宮澤会長より昨年に続き北海道ふるさと会連合会主催の『産直フェア』に出店の報告がありました。「町の皆さんと当会役員の頑張りが相まって、販売予定のトマトジュース、4種類のうどん、下川町のマスコット“しもりん”を完売しました。田村町長はじめ町の皆さんに心から感謝する。」との言葉がありました。

次に、令和6年7月26日、『下川ジャンプスキー選手激励会』に出席した際の報告がありました。

一つ目は、懇親会の席で私の隣に座った林野庁上川北部森林管理署赤羽根署長さんが「国有林管理のため、下川町が以前から取り組んでいる循環型森林経営を国有林でも行っています。」とおっしゃったことです。

二つ目は、その懇親会には表彰された葛西紀明選手や伊藤有希選手のはかに、これから先活躍するであろう下高生や社会人のジャンパーも出席しており、その中に皆様ご存知の岡部孝信さんの息子さんが居り、マイクを向けられた時、「私は父を超えます」と応えられたことです。

会員の皆様、持続可能な循環型森林経営もジャンプも下川町は完璧につながっています。下川町と一緒に夢を見ましようとの挨拶。

下川町 田村町長へ挨拶



▲下川町

会員の皆様には、毎年、ふるさと納税の寄付や様々

なご支援をいただき、心から感謝申し上げます。10月の「北海道フェアイン代々木」での下川町の特産品販売PRにつきましても皆様に大変お世話になりました。

下川町は、先人の労苦とたゆまない努力により、幾度となく訪れた地域消滅危機を乗り越え、1901年、明治34年の岐阜県郡上郡高鷲村（現郡上市）から24戸が入植されてから124年目を迎えました。

国連が議決したSDGs持続可能な開発目標17のゴールをまちづくりに取り入れ、2030年における下川町のありたい姿7つのゴールを町の総合計画の将来像として、農業、林業を中心に町有林の循環型森林経営を基盤とした地域づくりを進めております。

昨年からの話題では、平成28年から地域の人材確保のため、移住促進に力を入れ、子育て世帯を中心に、これまで毎年約30人が移住されておりますが、この取り組みをさらに発展させるため、一般財団法人しもかわ地域振興機構を設立し、空き家政策と人材誘致、事業承継等総合的な定住施策を進めているところであります。

人口減少は進んでおりますが、下川町民は元気に頑張っておりますので、「ふるさと下川町」の発展のために、引き続き、東京下川会の皆様の格別なるご指導とお力添えを心よりお願い申し上げますとのご挨拶をいただいた。

北海道東京事務所

牧野副所長へ挨拶



▲北海道東京事務所
牧野副所長

皆様には、下川及び北海道のために

いろんな場面でのご支援に御礼申し上げます。

私は、今年4月東京勤務となりましたので、先ず、自己紹介をさせていただきました。もちろん、出身は北海道で、道央の恵庭です。大学を卒業後、北海道庁に入り日高の浦河町を皮切りに札幌、室蘭、函館、岩見沢、旭川と道内各地で勤務し、今回の東京勤務となります。

下川に限らない話で、全道・全国ふるさと会共通ですが、会員の皆様が総じて高齢化してきて、中々若い後継者が入つてこないという問題です。我々東京事務所も出来るだけ後継者を増やそうとしており、北海道ふるさと会連合会の会員の皆様と協力して会員のパンフレットを購入・紹介させていただいております。

今年、首都圏の方と話すときには、下川町ほか北海道の素晴らしさを伝えていきたいと思います。

最後に、下川会の発展と皆様のご健勝とご多幸を祈念しますとのご挨拶をいただいた。

北海道ふるさと会連合会

三井副会長へ挨拶



▲北海道ふるさと会連合会
三井副会長

先ず、本日の第32回総会・懇親会が多数の出席のもと盛大に開催されたことをお慶びし、お祝いを申し上げます。連合会の話をしていただきます。今、北海道に179市町村、ふるさと会は大体109、首都圏にあります。コロナ前に、ふるさと会連合会には87会の加盟でしたが、現在は75会に減っております。

大きな要因としては、高齢化と少子化による会員減少で、大変苦しんでいるふるさと会も多々あります。それから、もう一点、会の運営のための資金不足も大きく起きております。ふるさと会を止めた動機が後継者不

足、会員の減少、亡くなった方などの退会者増加等があります。

我々のふるさと会は一度つぶすと再開は大変難しい。町とふるさと会がタイアップしながら進めてほしいとのご挨拶をいただいた。

下川町議会

我孫子議長乾杯ご発声



▲下川町議会
我孫子議長

先程の田村町長の話にもありますが、「町内には、移住された方の営むカフェやゲストハウスなどが開かれており、皆様が住んでいた頃とは大変化をしております。下川の変化を実際に来てご覧いただきたい。冬期間も快適に過ごせる街になっていますので、是非お越しください。」とおっしゃられた後、乾杯の音頭を取っていただき、歓談の場に移りました。

暫し歓談の後、初参加者6名の方の紹介と各人からの挨拶がありました。

続いて、恒例のビンゴゲームに移り、薬草入りトマトジュース他の景品獲得を巡り会場は大いに盛り上がりしました。

ゲーム終了後、宮澤会長から森づくり募金7万1000円を田村町長へ贈呈しました。引き続き、初参加者・ご来賓を中心に全員で「ふるさと」の合唱の後、記念写真撮影を行った。

最後に、当会武田副会長の中締めで、懇親会はお開きとなりました。

（午後2時過ぎ散会）

総会出席者

【会員とそのご友人】三十三名

阿部巖、泉孝典、井上晃一、今泉博子、潮田慎介、小野寺省二、加藤恵美子、釜井典子、亀山義美、潮川謙二、河端君夫、北村美恵子、小林司、佐藤悦朗、佐々木忠雄、鈴木保、菅見政明、清野克典、清野秀政、高梨博義、武田二郎、

長友隆文、梨本はるみ、西川稔彦、仁科雅子、仁科渡、西村雅裕、藤原謙治、水野勝子、宮澤國雄、森健良、安田幸子、八林公享

〔赤字字〕初参加の方

【下川町からのご来賓】四名

田村泰司（下川町長）

我孫子洋昌（下川町議会議長）

野崎匡延（下川町産業振興課係長）

濁沼英正（下川事業協同組合前理事長）

【ご来賓】七名

牧野幹芳（北海道東京事務所副所長）

三井昭夫（北海道ふるさと会連合会副会長）

熊田久徳（東京ふるさと会副会長・事務局長）

高橋猛（東京美奈会副会長）

高嶋威男（戸塚区川上地区連合町内会会長）

広瀬泰久（戸塚区交通安全協会副会長）

岩尾隼二郎（サッポロビール株式会社

営業本部法人営業部部長代理）



▲初参加の皆さん



▲全員で記念撮影（また、来年!!）

下川ジャンプスキー選手 表彰式・祝賀会に出席して

会長 宮澤國雄

下川町はスキージャンプで有名です。

令和6年7月26日(金)下川町バスターミナル合同センターにて行われた下川ジャンプスキー選手表彰式と祝賀会に出席した様子を報告します。

下川レジェンズポイント賞には、

2023・2024シーズンにおいて、

これまで自身が持つ5つのギネス記録に加え、新たにワールドカップ最年長表彰44歳293日、ワールドカップ最

年長ポイント獲得51歳290日を更新した葛西紀明選手。下川町特別スポーツ栄誉賞には、2023・2024

シーズンワールドカップにおいて、2勝しワールドカップ個人総合4位入る

など、長年にわたり世界のトップジャンパーとして活躍され町民に夢と希望

と活力を与えた伊藤有希選手と祝賀会に出席していた方々からは、

た二階堂選手が選出されています。

祝賀会に出席していただく方には、

表彰された選手や多くの出席者に向け、

夢を語る一コマがありました。最大の

山場は、長野オリンピック団体金メダ

リスト岡部孝信さん(現在、雪印メグ

ミルク(株)のスキ一部総監督)の高

校生の長男凛太郎君がお父さんの前で

「目標は父を超えることです」と力強

く述べた時でした。下川町のジャンプ

大団、暫くは大丈夫と感じた瞬間で

追記 (今シーズンの活躍と期待)

葛西選手は、2025年2月に開催

された国内大会(TV日杯、雪印杯)

で2連覇し、ワールドカップに出場し、

個人出場記録を578試合から579

試合に更新。また、二階堂選手は、3

月23日フリースタイルで開催されたワ

ールドカップスノーボード団体戦にて、小林

陵脩選手と組み3位入賞し表彰台に立

ちました。来年イタリヤで開催される

ミラン・コルナ2026冬季オリンピック大会では、二階堂選手や伊藤

有希選手の表彰台が期待されます。皆

で大いに応援しましょう。



▲表彰されたジャンプスキー選手



▲左から 葛西選手、
札幌下川会古屋副会長、
伊藤選手、宮澤会長

- ### 東京下川会 会の歩み
- 6. 9. 4 第51回 コルワ・コンペ 13名参加 (川口カントリークラブ) 懇親会の運営
 - 6. 9. 9 第1回役員会(第32回総会 懇親会の運営等の打ち合わせ、総会議案書案の承認)
 - 6.10.3~10.6 北海道ふるさと会連合会主催 第28回産直フェア(於:代々木公園)に東京下川会出店
 - 6.10. 5 東京および各会総会開催 産直フェアと重なり欠席
 - 6.10. 7 総会委員会総会開催(第32回総会の段取り等)
 - 6.10.26 東京美深会総会開催 西川事務局長出席
 - 6.11. 9 第32回総会 銀座ライオン6F銀座クラブ(本総会にて、会費値上げ承認)
 - 7. 1.14 第2回役員会開催(第32回総会収支報告、本年度行事予定検討他)
 - 7. 1.18 北海道ふるさと会連合会主催新年交礼会 宮澤会長、西川事務局長出席
 - 7.2.8~2.9 ふるさと訪問ツアー下川町
 - 「第51回アイスキャンピル・ミュージアム」西川事務局長、仁科理事参加
 - 7. 3. 3 第52回 コルワ・コンペ 8名参加 (川口カントリークラブ) 8名参加
 - 7. 4. 2 会報発行委員会(第2回)開催
 - 7. 4.14 北海道ふるさと会連合会総会・懇親会 西川事務局長出席
 - 7. 4.30 会報「とうきょう・しもかわ」第30号発行
 - 7. 5.19 第3回役員会開催
 - 7. 6.28 納涼会実施予定(於:銀座ライオン7丁目店)
 - 7.11.15 第33回総会開催予定

産直フェアへの出店

副会長・事務局長 西川 稔彦

令和六年十月三日(土)十月六日の4日

間、恒例の北海道ふるさと会連合会主

催の「第二十八回北海道 あのだ町・こ

の村・この味覚 産直フェア」が代々

本公園イベント広場において「北海道

フェア in 代々木・ザ・北海道」と

の共催で開催されました。東京下川会

は、下川町・しもかわ観光協会と共に

昨年に引き続き出店しました。

下川町から地産品のトマトジュ

ース、手延うどん三種類、町のマスコッ

ト「しもりん」グッズを販売し、完売

しました。また、開催二日目の屋代々

木24スナージで行われたクイズ大会に

下川の地産品を景品に提供しました。

産直フェアの様子をご覧下さい。



▲応援の下川会の皆さん

▲下川町 清水さん、高原さん

北海道ふるさと会連合会主催 令和七年新年交礼会に出席

令和七年一月十八日(土) 千代田区

のアルカテア市ヶ谷において開催さ

れました。

新家会長は、「ふるさと会は仲間の

会、今年も楽しく頑張ろう」と挨拶。

鈴木北海道知事のビデオメッセージ

やご来賓挨拶等のあと、北海道倶楽部

大久保理事長の乾杯発声により懇親に

移った。加盟企業の挨拶、北海道在京

学生講演会他の近況報告がありました

た。余興として、フライングチームの

演舞に癒され、お楽しみ抽選会で大い

に盛り上げました。

最後は、ふるさとを合唱してお開き

となりました。

宮澤会長、西川事務局長が出席



▲同じテニールを囲んだ
東京瀬棚会の皆さん(前列)と

第四十八回北海道ふるさと会連合会 総会・懇親会に出席

令和七年四月十九日(土) 千代田区

一ツ橋の喜山倶楽部(日本教育会館)

で開催(ふるさと会・企業共出席)。

6年間務めてきた会長を退任します。

皆さんに支えられてきたことに感謝し

ます。今後、後任の三井照夫会長を

よろしくお願いします。そして、連合

会、会員の企業・ふるさと会の発展を

祈念し挨拶としたい。」と述べられた。

懇親会に移り、三井新会長の挨拶、

来賓挨拶、新役員の紹介等を交えて、

懇親を深め、午後二時前に閉会。

西川事務局長が出席

しもかわアイスキャンピル ミュージアム2025の模様

今年で第51回目となるしもかわアイ

スキャンピルミュージアムが、2月8

日から9日の二日間開催されました。

会場は、にぎわいの広場、バスター

ミナル合同センター、コモレビの3か

所で過ごされました。

にぎわいの広場では、3,000の

アイスキャンピルへの点灯に始まり、

徐々にアイスキャンピルの幻想的で暖

かい光の空間に包まれてゆきました。

最終日には、花火も打ち上げられ、

来場者の目を楽しませました模様です。

バスターミナル合同センターでは、

「ICE CANDOLE MUSIC TIME

2025」が開催され音楽を楽しんでいま

なわれています。また、中庭では「雪

のすべり台」に子供達の歓声が響いて

おりました。

今や北海道の冬の風物詩として各地

のイベントを飾るアイスキャンピル

は、下川町が日本発祥の地です。

故郷下川町の一大イベントが永く続く

よう応援していきましょう。

仁科理事、西川事務局長が参加



▲氷の彫刻より



▲アイスキャンピル
ミュージアム2025全景

第五十一回 コルワ会 (秋)

宮澤裕貴子さん優勝

令和六年九月四日(土)三名参加

30度を超える猛暑の中、埼玉県小川

カントリートクラブで初開催。アツダ

ウンの激しい難しいコースでしたが、

宮澤裕貴子さんが素晴らしい成績で優

勝。今回初参加の堀川和津さんも四位

と健闘しました。暑さと起伏の激しい

コースの両方で体力消耗が激しくなか

な良かったという声が出ます、またリベン

ジしたいと言う声も沢山ありました。



▲優勝の宮澤さん(右)

第五十二回 コルワ会 (春)

令和七年四月二日(八名参加)

当日の朝まで雨が降り、心配された

天気でしたがすぐに雨が止みスミーズ

なゴルフが出来ました。ゴルフコース

を知り尽くしたメンバーの驚見政明さ

んが素晴らしい成績で初優勝。今回は

女性の二名に初参加して頂き、和気あい

あいのゴルフ、お茶会もアットホームの

雰囲気でお睦を深めた一日でした。



▲優勝の驚見さん(右)

※五十一回、五十二回小川カントリークラブ(埼玉県)にて開催しました。次回は紫花カントリークラブ(千葉県)で行います。皆さんのご参加お待ちしております。※ゴルフ会は年二回(春、秋)開催。

編集 集 後 記

令和六年度は、昨年の参加に引き続

き代々木公園での「産直フェア」に出店

しました。今後も下川町が参画するイベ

ントに支援・協力を行っています。

● 当会の今後の各種行事予定

・ 令和七年六月 納涼会予定

・ 令和六年十一月 下川会総会予定